知覧特攻平和会館
Chiran Peace Museum

知覧特攻平和会館 企画展

明日を生きる弟妹（ていまい）たちへ

―兄としての最後の手紙―

昭和 17 年 7 月　渡辺綱三少尉と妹のキノイ

2026年4月1日（水）▸7月17日（金）

会　場　知覧特攻平和会館 企画展示室

開館時間　午前 9 時～午後 5 時　年中無休

入館料　小中学生 300 円（団体 240 円）　高校生以上 500 円（団体 400 円）

住　所　〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡 17881 番地
TEL 0993-83-2525 ／ FAX 0993-83-4859

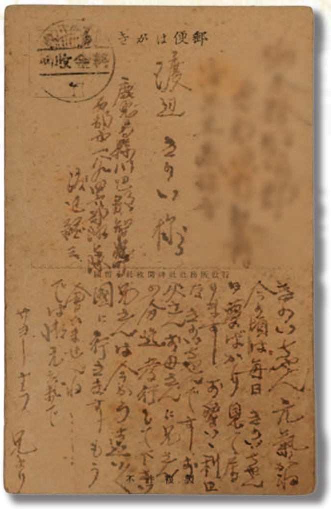
昭和20年3月26日、沖縄戦における陸軍の航空特攻作戦が開始されました。この作戦に参加した特攻隊員の中には弟や妹を故郷に残して出撃した隊員も多くいました。出撃前、特攻隊員は「自分が出撃した後も弟や妹がこの日本で健やかに生きていけるように」と未来への願いを込め、手紙をしたためました。

本企画展では、弟や妹に宛てた資料に焦点を当て、特攻隊員が兄として抱いていた思いに迫ります。

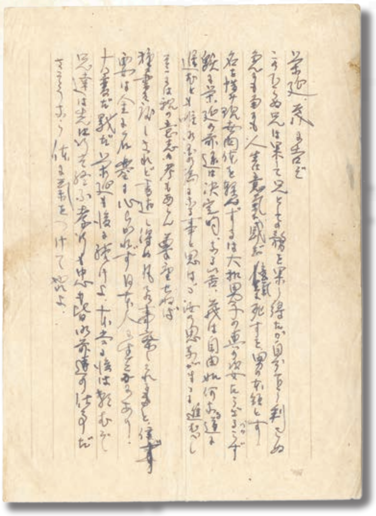
松山中学校時代の
野本幸平大尉（左端）と弟たち

陸軍士官学校時代の
四宮徹少佐（右）と弟の至

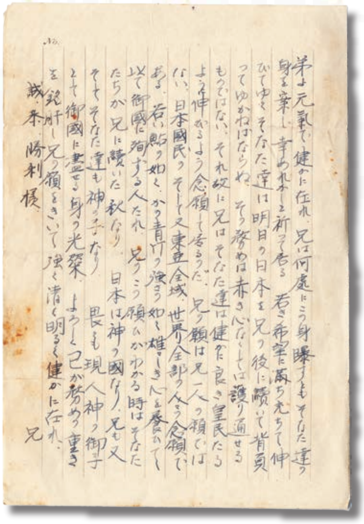
昭和17年11月
吉原重發少尉（右）と弟の充治



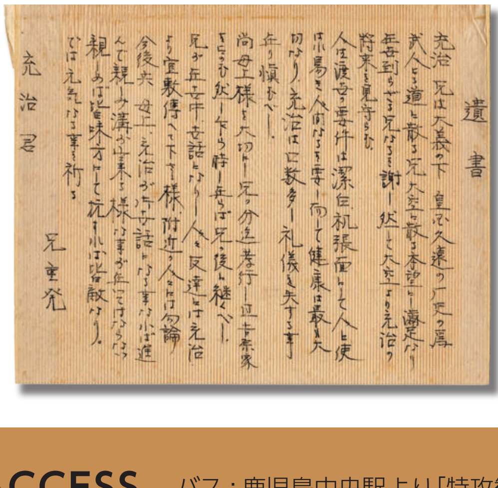
妹へ宛てた最後の葉書
（第431振武隊 渡辺綱三少尉）



二人の弟へ宛てた最後の手紙
（第433振武隊 大島浩大尉）



弟宛の最後の便り
（第107振武隊 降矢誠二少尉）



◀弟宛の遺書
（司偵振武隊
吉原重發少尉）

関連イベント

ギャラリートーク 10：30～、13：00～（約30分）

学芸員が会場で展示のみどころを紹介します。

■日 時：4月4日（土）、5月9日（土）、6月6日（土）

■会 場：企画展示室　■定 員：約30名

参加費無料（入館料のみでご参加できます）/ 事前申し込み不要

ACCESS　バス：鹿児島中央駅より「特攻観音入口」下車、徒歩5分　車：指宿スカイライン知覧ICから約20分